

第51回茨城県道場少年剣道大会
兼 第59回全国道場少年剣道大会
茨城県予選会

4月26日 ひたちなか市総合運動公園



【小学生 団体の部】
優勝 下館士徳会A

第16回茨城県少年剣道選手権大会
兼 全国少年剣道選手権大会
茨城県予選会

4月27日 ひたちなか市総合運動公園



【小学生女子の部】
優勝 藤田 真帆（下館小6年）

令和7年度第42回茨城県スポーツ
少年団スポーツ大会少林寺拳法
6月1日 アルテンジャパン武道館（水戸市）



【単独演武の部 幼年規定単独の部】
優勝 仙波 ロメオ 幸（年長）
【単独演武の部
小学生3級～1級規定単独の部】
優勝 染田 稀未（古里小6年）

第4回茨城県小学生学年別柔道大会

6月7日 アルテンジャパン武道館（水戸市）



【小学5年生男子 45kg級】
優勝 青木 泰獅（五所小5年）
【小学6年生男子 50kg超級】
優勝 青木 琥太郎（五所小6年）
【小学6年生女子 45kg超級】
優勝 野澤 陽乃（下館小6年）



7/23 数々の空手大会の
成績を市長へ報告

しばた ひまり
柴田陽葵さんの2025国際親善空手道選手権大会優勝をはじめ、兄・伊織さんのI.K.Oセミコンタクトルール2025全関東交流大会の成績など数々の大会の成績を市長に報告しました。2人は「これからも勝ち続けられるように努力したい」と今後の活躍を誓いました。

2025国際親善空手道選手権大会 4月26日 東京体育館
【組手の部 7歳女子（小学2年生女子）】
優勝 柴田 陽葵（養蚕小2年）

2025極真会館新潟県空手道選手権大会 6月22日 小千谷市総合体育館
【型の部（男女混合）小学生上級】及び【組手の部 小学2年生男女混合】
優勝 柴田 陽葵（養蚕小2年）
【組手の部 中学1年生男子 +50kg】優勝 柴田 伊織（下館南中1年）



Think globally, Act locally ～地球規模で考え地元から行動する～



9月の第2土曜日は、世界救急デー（World First Aid Day）とされ、世界各地で応急手当の普及啓発キャンペーンが行われています。今年の



緊急事態への備えを決意する
設楽市長

スローガンは、「変化する気候の中で命を救う」で、救急処置と気候変動の関連性に焦点をあてています。本市でも異常気象や環境の変化による緊急事態への備えを、充実させていきたいと考えています。

連日暑さが厳しい状況ですが、本市においては命を守り育む取組みとして、自転車運転時の「ヘルメット着用」のための全世代に向けた補助事業を検討しています。

ヘルメットを着用することで、交通事故時の死亡率が約半分に低下することが明らかにされています。ヨーロッパやアメリカでは、ヘルメットはカッコいいとされ、自転車に乗る多くの人がヘルメットの着用を習慣化しています。

これからは、すべての市民が、自転車に乗るときにはヘルメットを着用する地域にしていきたいと思います。



7/18

バスケットボールチーム茨城ロボッツと
フレンドリータウン協定締結



茨城ロボッツとは……

茨城ロボッツはB1リーグで活躍するプロバスケットボールチームで、令和8年から新たに始まるプロバスケットボールの最上位リーグ「Bプレミア」への参入が決まっています。

市と（株）茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント（川崎あつし 篤之代表取締役社長）は、スポーツを通じた地域振興をはじめ、青少年の健全な育成や市民の健康増進、観光振興などの実現を目的として、フレンドリータウン協定を締結しました。

設楽市長は「協定締結をうれしく思います。今後市民のみなさんがプロスポーツに触れる機会が増えるよう取り組んでいきたいです」と今後の協定の発展について、期待を述べました。



7/7

日傘を小学生へ
熱中症を予防して夏を乗り切って



（株）斉藤総業（斉藤光男代表取締役）から登下校時の熱中症予防対策として、関城東小学校と関城西小学校の児童に日傘 600本を寄贈いただきました。

7/14

連携都市・台東区
副区長が市内の各施設を視察



連携都市の親睦と交流を目的に、東京都台東区（服部征夫区長）の梶靖彦副区長が本市を訪れました。当日は、総合健診センターや道の駅グランテラス筑西などの視察を行いました。

7/25

二宮尊徳でつながる
北海道豊頃町長が表敬訪問



二宮尊徳ゆかりの地で本市と互産互生（消）に取り組む豊頃町の按田武町長が、下館祇園まつりの時期に本市を訪れました。町長は「迫力のある神輿で驚きました。今後も互いの市町の魅力発信に取り組み、交流を進めていきたいです」と話し、両長は今後の交流促進を確認しました。

7/18

7人制サッカーソサイチのワールドカップ
日本代表チームを率いて出場



幸町のソサイチチーム「シャロームSC」を指導するコスタ・ケラーさんが、8月21日からブラジルで開催されるフットボール7ワールドチャンピオンシップ2025で、日本代表チームの監督として指揮をとることを市長に報告しました。市長は「世界での活躍を期待しています」と激励しました。

7/24

子どもたちの健康を願って
マスクを寄贈



（株）エス・ワイ・エム（松井幸枝代表取締役）から、将来を担う子ども達への健康対策へ役立ててほしいと、子ども用マスク 12,250枚を寄贈いただきました。